

## 1. 学会発表・学会シンポジウム・講演等

- 平山宗宏「基調講演 わが国の小児保健 百年の歩み 一戦後50年で乳児死亡率を世界最低にできた背景を考える」第59回日本小児保健協会学術集会(岡山), 2012.9. / 『小児保健研究』72(2), 2013.3, 166-168.
- 柳澤正義「(講演) 母子健康手帳の改正のポイントと活用法」(財) 母子衛生研究会 保健相談員研修会(東京、仙台、大阪), 2012.6.
- 柳澤正義「(基調講演) 母子健康手帳の役割と改正の意図」(財) 母子衛生研究会、シンポジウム「母子健康手帳の改正点の理解と有効活用について」(東京、仙台、大阪) 2012.9-10.
- 柳澤正義「(講演) 現在の親子をとりまく状況一子育て支援対策と子ども虐待の防止一」特定非営利活動法人“遊びとつけ”推進会、第6回おもちゃ・子育てアドバイザー養成講座(東京), 2012.10.
- 柳澤正義「(座談会) 少子化問題に関する企業への期待と求められる役割」SMFG2013年1月ステークホルダーダイアログ(東京), 2013.1.
- 柳澤正義「(講演) 母子健康手帳の役割と改正の意図」(財) 母子衛生研究会、母子保健普及・啓発事業母子保健指導者研修会「母子健康手帳の改正点の理解と有効活用」(福岡、札幌、仙台), 2013.2-3.
- 藤田大輔(コーディネーター)・Max Vosskuhler・李明憲・Koustuv Dalal・井上伸一(シンポジスト)・衛藤隆(指定発言)「アジア・太平洋地域におけるInternational Safe School活動の展望」第2回アジア・太平洋学校安全推進フォーラム(大阪府池田市), 2012.4.
- 衛藤隆「思春期の健康教育」総合シンポジウム7 思春期医療を考える」第115回日本小児科学会学術集会(福岡), 2012.4.
- Eto, T. "Education of Natural Disaster Protection and School Health Promotion: The Great East Japan Earthquake Tsunami and Radiation Hazard" "Forum 2: Education of Natural Disaster Protection and School Health Promotion" The Second Asia-Pacific Conference on Health Promotion and Education(Sinjhuang City, Taiwan), May 5, 2012.
- Eto, T. "Role of Health Promotion and Education from SARS to Natural Disasters" The Second Asia-Pacific Conference on Health Promotion and Education(Sinjhuang City, Taiwan), May 6, 2012.
- 衛藤隆・近藤洋子・松浦賢長・倉橋俊至・横井茂夫・恒次欽也・加藤則子・川井尚・武島春乃・堤ちはる・高石昌弘・平山宗宏・横山徹爾「幼児の保護者の心身の健康と対児感情等に影響を及ぼす要因に関する検討」第59回日本小児保健協会学術集会(岡山), 2012.9. / 『第59回日本小児保健協会学術集会講演集』2012, 113.
- 衛藤隆「(基調講演) 小児保健医療者のタバコ規制活動における役割」『成育医療におけるタバコ規制 その1』国立成育医療研究センター講演会 グラウンドラウンド, 2012.4.
- 衛藤隆「(講演) 震災時の子どもの支援」第59回都心病院小児科医の会(東京), 2012.5.
- 衛藤隆「(講演) 健康教育の今日的な課題への対応～生活習慣病の予防のために必要な生活習慣を育てる学習とは～」平成24年度第1回保健担当者研修会(東京) 2012.6.
- 衛藤隆「(講義) 『学校安全の推進に関する計画』を踏まえた今後の学校安全施策」平成24年度大阪教育大学学校安全主任講習会(大阪), 2012.8.
- 衛藤隆「学校保健安全法と学校保健の課題」平成24年度学校保健講習会, 2013.2.
- 堤ちはる・三橋扶佐子「「栄養・食生活」相談に対応する専門職への支援について」第59回日本栄養改善学会学術総会(名古屋), 2012.9. / 『第59回日本栄養改善学会学術総会講演要旨集』2012, 269.
- 堤ちはる・三橋扶佐子・安藤朗子「保健センターにおける乳幼児の母親の栄養・食生活支援に関する研究」第59回日本小児保健協会学術集会(岡山), 2012.9. / 『第59回日本小児保健協会学術集会講演集』2012, 207.
- 伊藤直香・下条直樹・藤澤隆夫・岩田力・J-OIT研究グループ「牛乳アレルギーに対する急速経口免疫療法(多施設RCT)」第24回日本アレルギー学会春季臨床大会(大阪), 2012.5.
- 矢島裕子・亀田誠・高岡有理・鶴珠緒・池岡美根子・錦戸知喜・吉田之範・土居悟・伊藤直香・下条直樹・藤澤隆夫・岩田力・J-OIT研究グループ「急速経口免疫療法を受けた保護者のQOLについて」第24回日本アレルギー学会春季臨床大会(大阪), 2012.5.
- 伊藤直香・下条直樹・藤澤隆夫・岩田力・J-OIT研究グループ「鶏卵アレルギーに対する多施設RCTによる経口免疫療法: 1年後の経過」第24回日本アレルギー学会春季臨床大会(大阪), 2012.5.
- 岩田力「小児のアレルギー疾患-最近の話題-」東京都小児保健協会第78回学術講演会(東京都), 2012.6.
- Tsutomu Iwata, Masaru Takamizawa「Skin manifestations of a long time follow-up patient with hypereosinophilia and hyper IgE」XXXI Congress of EAACI(Geneva, Switzerland) June 16-20, 2012.
- 伊藤直香・下条直樹・藤澤隆夫・岩田力・J-OIT研究グループ「牛乳アレルギーに対する急速経口免疫療法多施設共同ラ

### Ⅲ. 研究業績編

- ンダム化比較試験」第49回日本小児アレルギー学会（大阪）2012. 9.
- 岩田力**「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン、保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」第49回日本小児アレルギー学会（大阪）2012. 9.
- 伊藤直香・下条直樹・藤澤隆夫・**岩田力**・J-OIT研究グループ「追加発言：鶏卵アレルギーに対する多施設RCTによる急速経口免疫療法について」第49回日本小児アレルギー学会（大阪）2012. 9.
- 伊藤直香・下条直樹・藤澤隆夫・**岩田力**「鶏卵アレルギーに対する急速経口免疫療法多施設RCTの1年後経過」第62回日本アレルギー学会秋季学術大会（大阪），2012. 12.
- 伊藤直香・下条直樹・藤澤隆夫・**岩田力**「急速経口免疫療法の効果と副反応：治療抗原による比較」第62回日本アレルギー学会秋季学術大会（大阪），2012. 12.
- 須永進・青木知史・**齋藤幸子**「保護者の保育ニーズとその対応に関する研究Ⅲ」日本保育学会第65回大会（東京）2012. 5.
- Saito, Sachiko**, Shinobu Miyahara, et al. 「Japanese Students' Gender Role Views and Attitudes toward Marriage」The 12th Asia Oceania Congress of Sexology (Matsue, Shimane), August 5, 2012.
- 齋藤幸子**・**益邑千草**「乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）と関連して実施される地域母子保健事業について～平成22年度「乳児家庭全戸訪問事業」の実施状況に関する全国調査より」第59回日本小児保健協会学術集会（岡山），2012. 9. / 『第59回日本小児保健協会学術集会講演集』2012, 144.
- 齋藤幸子**・近藤洋子・**宮原忍**「大学生における家庭形成意識とその関連要因に関する研究（その1）恋愛観・結婚観について」第53回日本母性衛生学会学術集会（福岡市），2012. 11.
- 近藤洋子・**齋藤幸子**・**宮原忍**「大学生における家庭形成意識とその関連要因に関する研究（その2）ボディイメージとの関係について」第53回日本母性衛生学会学術集会（福岡市），2012. 11.
- 中野玲二・平川健一郎・田中里佳・山崎千佳・森裕美・門川真志保・林田慎哉・**安藤朗子**・石井のぞみ・佐藤紀子・加部一彦「超早産児の9歳時予後に影響を与える因子の検討」第57回日本新生児未熟児学会（熊本），2012. 11.
- 平川健一郎・中野玲二・田中里佳・山崎千佳・森裕美・門川真志保・林田慎哉・**安藤朗子**・石井のぞみ・佐藤紀子・加部一彦「超早産児の6歳時予後に影響を与える因子の検討」第57回日本新生児未熟児学会（熊本），2012. 11.
- 安藤朗子**「極低出生体重児の学童期から中学生時期における知的発達の推移についての検討」第24回日本発達心理学会（東京），2013. 3.
- 藤田弘子・**益邑千草**（シンポジウム座長）「特別企画「各地域での赤ちゃん体操の普及のために」」第13回日本ダウン症療育研究会（東京），2012. 6.
- 益邑千草**・中村敬・**堤ちはる**・**齋藤幸子**ほか「厚労省の乳児家庭全戸訪問事業ガイドラインに関する課題—市区町村質問紙調査の概要—」第59回日本小児保健協会学術集会（岡山），2012. 9.
- 益邑千草**・中村敬・**堤ちはる**・**齋藤幸子**ほか「乳児家庭全戸訪問事業の訪問受け入れのための工夫—全国調査の結果から—」第71回日本公衆衛生学会総会（山口），2012. 10.
- 三橋美和・堀井節子・**益邑千草**「非専門職訪問者によるこんにちは赤ちゃん事業の意義と訪問受け入れのための工夫」第71回日本公衆衛生学会総会（山口），2012. 10.
- 山本恒雄**「児童福祉領域における医療ネグレクト問題」「分野別シンポジウム2 医療ネグレクトへの対応」第115回日本小児科学学術集会（福岡），2012. 4.
- 山本恒雄**「子ども虐待とその対応」日本健康・栄養システム学会（神戸），2012. 7.
- 山本恒雄**「児童相談所における性的虐待対応ガイドラインの策定と展開について」「分科会 各児相版「性的虐待対応ガイドライン」の作成と被害確認面接（forensic interview）-Forensic interviewをめぐる様々な課題について」日本子ども虐待防止学会第18回学術集会高知りょうま大会，2012. 12.
- 山本恒雄**「こころとからだのこと 臨床経験から」「分科会 虐待と身体 ソマティック・アプローチの有用性」日本子ども虐待防止学会第18回学術集会高知りょうま大会，2012. 12.
- 才村純**「（講演）子ども虐待対応を考える - これからの10年の子ども虐待対応を考える - 虐待死事例から見た我が国の虐待対応の課題」子どもの虹情報研修センター10周年記念シンポジウム（東京），2012. 5.
- 才村純**「（基調講演）災害時における児童福祉職員の派遣システム及び児相福祉活動に関する研究報告」全国児童相談所長会全体協議会（東京），2012. 7.
- 才村純**「（講演）民法改正と児童福祉法 - 子どもの権利を守るために」日本司法書士会連合会研修会（宮城），2012.
- 才村純**「（講演）児童の権利擁護、今後の在り方～社会福祉士会の役割」日本社会福祉士会研究集会（東京），2012. 12.
- 才村純**「（講演）児童福祉システムと社会的養護～子どもの権利擁護の観点から」日本臨床心理士会研修（大阪），2013. 2.
- 才村純**「（基調講演）今日の家族問題とファミリーソーシャルワークの役割」全国社会福祉協議会ファミリーソーシャルワーク研修会（東京），2013. 2

- 鎮朋子・西村真実・水枝谷奈央・橋本真紀・高山静子・柏女靈峰「保育相談支援技術に関する研究―動作的援助に着目して」日本保育学会第65回大会（東京），2012.5, 493.
- 水枝谷奈央・橋本真紀・西村真実・高山静子・山川美恵子・柏女靈峰「保育相談支援における展開過程に関する研究」日本保育学会第65回大会（東京），2012.5, 456.
- 増田まゆみ・柏女靈峰ほか「(自主シンポ・指定討論者)保育の連続性を尊重した新たな保育所実習のあり方を考える―保育士養成校と保育現場との協働によるガイドライン(試案)を活かした保育所実習指導―」日本保育学会第65回大会（東京），2012.5, 165.
- 水枝谷奈央・橋本真紀・西村真実・鎮朋子・高山静子・山川美恵子・柏女靈峰「保育相談支援場面における子ども・保護者・保育士の三者関係」日本子ども家庭福祉学会第13回全国大会（大阪），2012.6.
- 高山静子・橋本真紀・西村真実・水枝谷奈央・山川美恵子・柏女靈峰「保育相談支援における環境構成技術の類型化」日本子ども家庭福祉学会第13回全国大会（大阪），2012.6.
- 尾木まり・八重樫牧子・柏女靈峰・三輪律江「小学校高学年児童の生活実態と意識に関する親子調査(その1)―親子関係と子どもの意識に焦点を当てて―」日本子ども家庭福祉学会第13回全国大会（大阪），2012.6.
- 八重樫牧子・尾木まり・柏女靈峰・三輪律江「小学校高学年児童の生活実態と意識に関する親子調査(その2)―小学校高学年児童の遊びの地域差や自己肯定感との関連を中心に―」日本子ども家庭福祉学会第13回全国大会（大阪），2012.6.
- 柏女靈峰ほか「(大会委員会企画シンポジウム)親子関係性のアセスメント―特に社会的養護の場で―」日本心理臨床学会第31回秋季大会（愛知），2012.9.
- 永野咲「社会的養護が育てた子どもは、今どうしているか」青少年の自立を支える会設立15周年記念研修会，2012.6.

## 2. 研究論文

- 柳澤正義「新しい母子健康手帳」『小児内科』44(11)，2012, 1892-1895.
- 柳澤正義「新しい母子健康手帳と子ども虐待防止」『東京小児科医会報』31(2)，2012, 59-61.
- 衛藤隆「序―小児医療とヘルスプロモーション」『小児内科』44(8)，2012, 1252-1253.
- 衛藤隆「学校保健の歴史と変遷」『日本医師会雑誌』141(7)，2012, 1471-1474.
- 衛藤隆「学校保健とは」『母子保健情報』65, 2012, 1-4.
- Noriko Kato, Hidemi Takimoto, Takashi Eto「The regional difference in children's physical growth between Yaeyama Islands of Okinawa Prefecture and national survey in Japan」『Journal of the National Institute of Public Health』61(5)，2012, 448-453.
- 高橋ひとみ・北村佳子・衛藤隆「視力不良と作業能率の関連―遠見視力と近見視力と作業能率―」『桃山学院大学人間科学』43, 2012, 1-29.
- 衛藤隆・塩野谷祐子「学校における健康診断の意義と必要性」『小児内科』45(3)，2013, 456-459.
- 堤ちはる「最近の親子の食事情―今求められている食育とは―」『高知県小児科医会報』25, 2012, 12-20.
- 堤ちはる「「保育所における食事の提供ガイドライン」を活用する ガイドラインを現場でどのように活用するか」『いただきます ごちそうさま』40, 2012, 33-37.
- 堤ちはる「保育所における食事の提供ガイドライン―策定の背景と活用について―」全国保育協議会編『保育年報【2012】新たな時代の保育のあり方を考える』2012, 42-51.
- 藤島綾・安部真佐子・堤ちはる・吉留厚子「妊婦の葉酸サプリメント摂取状況と児の食物アレルギーへの影響」『助産雑誌』66(7)，2012, 594-598.
- 堤ちはる「産後の体重管理と母乳育児に向けた食生活」『周産期医学』42巻増刊号，2012, 393-399.
- 堤ちはる「子どもの食は、今、第18回日本保育園保健学会 公開講座 保育所における食を考える―保育所における食事の提供ガイドラインの意図―」『保育と保健』19(1)，2013, 81-84.
- 岩田力「第3章 気になる主訴・症状と鑑別診断 「発熱」「リンパ節腫大」」『小児・思春期診療 最新マニュアル』日本医師会雑誌第141巻特別号(1)，2012, 58-61.
- 岩田力・巷野悟郎・齊藤麗子ほか「座談会 子どもの保育環境」『保育と保健』18(2)，2012, 49-52.
- 齋藤幸子・星山佳治・内山絢子・近藤洋子・宮原忍「高校生の恋愛観・性役割観と家族形成意欲に関する調査研究―男女共同参画社会に向けた若者への支援について―」『厚生指針』60(1)，2013, 17-24.
- 山本恒雄「親権、子ども虐待、ソーシャルワーク」『月刊福祉』95(6)，2012, 12-15.
- 才村純「要保護児童対策地域協議会(虐待防止ネットワーク)を効果的に運営するために」『人権のひろば』88, 公益財

### III. 研究業績編

- 団法人人権擁護協力会, 2012, 14-17.
- 才村純「市町村の児童家庭相談相談体制の現状と課題、方向性」『マッセOSAKA研究紀要』16, 公益財団法人大阪府市町村振興協会・おおさか市町村職員研修研究センター, 2013, 15-27.
- 柏女霊峰「社会的養護の充実に向けて - 社会福祉法人への期待-」『経営協』345, 2012, 7-11.
- 柏女霊峰「少子化対策を考える」『月刊福祉』95(10), 2012, 21-24.
- 柏女霊峰「子ども・子育ての新たな仕組みと今後の課題」『ぜんほきょう』234, 全国保育協議会, 2012, 6-7.
- 柏女霊峰「保育所の実態が子ども・子育ての新制度の検討に示唆するもの」『月刊福祉』96(1), 2013, 94-95.
- 柏女霊峰「(基調論文)子ども家庭福祉の動向と仏教社会福祉の可能性」『日本仏教社会福祉学会年報』43, 日本仏教社会福祉学会, 2012, 1-31.
- 柏女霊峰・佐藤まゆみ「2011年度学会回顧と展望 子ども家庭福祉部門一子ども家庭福祉政策ならびに関連学会動向」『社会福祉学』53(3), 日本社会福祉学会, 2012, 176-194.
- 柏女霊峰「新たな子ども・子育て支援の仕組みについて」『ちゃいるどネットOSAKA』(30), 2012, 1-5.
- 柏女霊峰「子ども虐待防止と支援の課題—実践を通して感じること」『マッセOSAKA研究紀要』16, 公益財団法人大阪府市町村振興協会・おおさか市町村職員研修研究センター, 2013, 99-114.

### 3. 編著書

- 柳澤正義「新しい母子健康手帳：改正の背景とこれからの活用について」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑2013』東京：KTC中央出版, 2013, 14-23.
- 柳澤正義（編集委員長）・五十嵐隆・高橋恵子・堤ちはる・中林正雄（編集委員）『赤ちゃん&子育てインフォ母子健康手帳副読本』東京：（財）母子衛生研究会, 2013.
- 衛藤隆「予防接種」田中哲郎監修『子育て支援における保健相談マニュアル』第3版, 東京：日本小児医事出版社, 2013, 108-117.
- 衛藤隆「学校保健」平野かよ子・山田和子・曾根智史他編『ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障② 公衆衛生』第3版, 大阪：メディカ出版, 2013, 281-298.
- 堤ちはる・平岩幹男『新訂版 やさしく学べる子どもの食—授乳・離乳から思春期まで—』東京：診断と治療社, 2012.
- 堤ちはる「第2部 臨床栄養管理の実際 第2章 加齢と栄養管理 1. 妊産婦・授乳婦」「第2部第2章 2. 乳幼児期・学童期」「第3章 疾患と栄養管理 8. 免疫疾患・アレルギー疾患と栄養管理 8-3アトピー性皮膚炎」中村丁次編『チーム医療に必要な人間栄養の取り組み—臨床栄養管理のすべて—』東京：第一出版, 2012, 341-358, 359-387, 700-706.
- 井上恵子・堤ちはる「第3章 疾患と栄養管理 8. 免疫疾患・アレルギー疾患と栄養管理 8-2食物によるアレルギー疾患」中村丁次編『チーム医療に必要な人間栄養の取り組み—臨床栄養管理のすべて—』東京：第一出版, 2012, 688-699.
- 堤ちはる「V. 栄養・食生活」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑2013』東京：KTC中央出版, 2013, 153-180.
- 岩田力・近喰ふじ子編著「第4章 疾病学 1小児に見られる症状」「第5章 病気の知識 6感染症」「第5章 7アレルギー」『子どもの病気 理解と接しかた』東京：医学出版社, 2012, 65-75, 149-159, 160-165.
- 齋藤幸子「IX. 子どもの生活・文化・意識と行動」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑2013』東京：KTC中央出版, 2013, 297-326.
- 斉藤進「I. 人口動態と子ども」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑2013』東京：KTC中央出版, 2013, 25-58.
- 安藤朗子「第4章 乳幼児期・児童期の発達と臨床」庄司順一・西澤哲編『ソーシャルワーカーのための心理学』第5版, 東京：有斐閣, 2012, 89-116.
- 安藤朗子「III. 発育・発達」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑2013』東京：KTC中央出版, 2013, 81-102.
- 益邑千草「IV. 保健・医療」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑2013』東京：KTC中央出版, 2013, 103-152.
- 山本恒雄「児童相談所における性的虐待対応ガイドラインと被害確認面接についての研究概要」『子ども虐待の予防とケアのすべて』（追録式）第18巻, 東京：第一法規, 2012, 781-781の18.
- 山本恒雄「子どもの性暴力被害」八木修司・岡本正子編著『性的虐待を受けた子ども・性的問題行動を示す子どもへの支援—児童福祉施設における生活支援と心理・医療的ケア』東京：明石書店, 2012, 13-28.
- 山本恒雄「VI. 子どもと家族の福祉」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑2013』東京：KTC中央出版, 2013,

### Ⅲ. 研究業績編

181-222.

才村純「子ども虐待」巷野悟郎編『子どもの保健第2版』東京：診断と治療社，2012，123-126.

才村純「児童虐待の現状と課題」宮武剛監修・『月刊福祉』編集部編『現代の社会福祉100の論点』vol.2，東京：全国社会福祉協議会，2012，138-139.

才村純「ファミリーソーシャルワークとは何か」宮武剛監修・『月刊福祉』編集部編『現代の社会福祉100の論点』vol.2，東京：全国社会福祉協議会，2012，156-157.

才村純「発刊にあたって」『児童相談所はいま - 児童福祉司からの現場報告』京都：ミネルヴァ書房，2012，i-ii.

才村純「第3章第1節 児童家庭福祉の法体系」新保育士養成講座編纂委員会編『新保育士養成講座第3巻』東京：全国社会福祉協議会，2012，65-73.

才村純「第3章第2節 児童家庭福祉の実施体制」新保育士養成講座編纂委員会編『新保育士養成講座第3巻』東京：全国社会福祉協議会，2012，74-88.

才村純「第3章第3節 児童家庭福祉の費用」新保育士養成講座編纂委員会編『新保育士養成講座第3巻』東京：全国社会福祉協議会，2012，89-92.

才村純「第3章 子ども家庭福祉にかかわる法制度」社会福祉士養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座15第4版 - 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度』東京：中央法規，2013，59-83.

才村純「第3章第1節 児童家庭福祉の法体系」保育士養成講座編纂委員会編『真・保育士養成講座第3巻 - 児童家庭福祉』東京：全国社会福祉協議会，2013，68-77.

才村純「第3章第2節 児童・家庭福祉の実施体制」保育士養成講座編纂委員会編『真・保育士養成講座第3巻 - 児童家庭福祉』東京：全国社会福祉協議会，2013，77-92.

才村純「第3章第1節 児童家庭福祉の費用」保育士養成講座編纂委員会編『真・保育士養成講座第3巻 - 児童家庭福祉』東京：全国社会福祉協議会，2013，93-96.

才村純「第5章 児童家庭福祉制度における組織および団体の役割と実際」社会福祉学習双書編集委員会編『社会学習双書 2013 - 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度』東京：全国社会福祉協議会，2013，167-195.

一般社団法人日本保育学会倫理綱領ガイドブック編集委員会(柏女霊峰ほか)編『改訂 保育学研究倫理ガイドブック』東京：フレーベル館，2012，1-95.

柏女霊峰(監修)・独立行政法人国立病院機構全国保育士協議会編『独立行政法人国立病院機構全国保育士協議会 倫理綱領 [改訂版]』独立行政法人国立病院機構全国保育士協議会，2012，1-16.

相澤仁・柏女霊峰・澁谷昌史編「子どもの養育・支援の原理」東京：明石書店，2012，1-251.

柏女霊峰・網野武博・澁谷昌史編『新・社会福祉士養成講座15 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度 第4版』東京：中央法規，2013，1-242.

柏女霊峰『子ども家庭福祉論』第3版，東京：誠信書房，2013，1-234.

柏女霊峰(委員長)ほか・社会的養護第三者評価等推進研究会編『社会的養護関係施設における「自己評価」「第三者評価」の手引き』東京：全国社会福祉協議会，2013，1-333.

柏女霊峰・澁谷昌史『児童家庭福祉[改訂1版]』東京：全国社会福祉協議会，2013，1-241.

有村大士「Ⅱ. 家族・家庭」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑2013』東京：KTC中央出版，2013，59-80.

平岡雪雄「Ⅺ. 子どもをめぐる生活環境」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑2013』東京：KTC中央出版，2013，363-385.

永野咲・橋田聖子「Ⅹ. 子どもの行動問題」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑2013』東京：KTC中央出版，2013，327-362.

## 4. 報告書

柳澤正義・山本恒雄・大木由則・浜田真樹・永野咲「東日本大震災による県外避難者と子どもへの支援について - 避難する子ども達の動向把握と支援 -」平成24年度厚生労働科学研究費補助金(地域医療基盤開発推進事業)『被災後の子どもたちの支援に関する研究(研究代表者 五十嵐隆)』平成24年度総括・分担研究報告書，2013，411-456.

柳澤正義・有村大士・山本恒雄・永野咲・高橋幸成・一ノ瀬裕子「子どもの精神保健の研修とそのあり方に関する研究 - 東日本大震災中央子ども支援センター事業における取り組みを中心に -」平成24年度厚生労働科学研究費補助金(地域医療基盤開発推進事業)『被災後の子どもたちの支援に関する研究(研究代表者 五十嵐隆)』平成24年度総括・分担研究報告書，2013，457-462.

### Ⅲ. 研究業績編

- 堤ちはる**「乳児家庭全戸訪問事業（こんには赤ちゃん事業）につなげる出産前からの母親の食生活支援について」（厚生労働科学研究補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）『「乳児家庭全戸訪問事業（こんには赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究（研究代表者 益邑千草）』平成24年度総括・分担研究報告書，2013，178-183.
- 岩田力**『バングラデシュ農村部住環境中の回虫抗原量と小児の喘息症状との関連（研究代表者 岩田力）』（科学研究費助成事業 基盤研究（C）），平成21～23年度研究成果報告書，2012.
- 中村敬・齋藤幸子**「全国的にみた発達障害児やグレーゾーンの子への小規模自治体での取り組みに関する調査」『「気になる発達や行動」を示す子どもへの地域ぐるみの支援のあり方に関する研究～関連機関の連携モデルの構築について その2 2地区におけるアクションリサーチによる取り組みの成果について～（主任研究者 中村敬）』平成24年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，こども未来財団，2013，18-30.
- 齋藤幸子・益邑千草**「乳児家庭全戸訪問事業において訪問を受け入れてもらうための工夫について～各自自治体における訪問時に手渡す資料など～」（厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）『「乳児家庭全戸訪問事業（こんには赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究（研究代表者 益邑千草）』平成24年度総括・分担研究報告書，2013，209-218.
- 加藤忠明・齊藤進**ほか「小児慢性特定疾患治療研究事業全般に関する研究－平成23年度の小児慢性特定疾患治療研究事業の全国登録状況」（厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）『小児慢性特定疾患の登録・管理・解析・情報提供に関する研究（研究代表者 松井陽）』平成24年度総括・分担研究報告書，2013，13-40.
- 齊藤進・加藤忠明・陶山泰・小山修・中原浩司**「小児慢性特定疾患治療研究事業システムに関する研究〈1〉－登録管理ソフトのメンテナンスと今後の開発について－」（厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）『小児慢性特定疾患の登録・管理・解析・情報提供に関する研究（研究代表者 松井陽）』平成24年度総括・分担研究報告書，2013，213-216.
- 齊藤進・加藤忠明**「小児慢性特定疾患治療研究事業システムに関する研究〈2〉－平成22、23年度小児慢性特定疾患治療研究事業の疾患群別、実施主体別、男女別、診断時・発病時年齢階級別、登録者数－」（厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）『小児慢性特定疾患の登録・管理・解析・情報提供に関する研究（研究代表者 松井陽）』平成24年度総括・分担研究報告書，2013，217-363.
- 益邑千草**「乳児家庭全戸訪問事業（こんには赤ちゃん事業）における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 総括研究報告」（厚生労働科学研究補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）『「乳児家庭全戸訪問事業（こんには赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究（研究代表者 益邑千草）』平成24年度総括・分担研究報告書，2013，1-60.
- 益邑千草・中村敬・吉田弘道・三橋美和・堤ちはる・佐藤拓代・中板育美・堀井節子・齋藤幸子**「『乳児家庭全戸訪問事業』の実施状況に関する全国調査の報告（第3報）」（厚生労働科学研究補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）『「乳児家庭全戸訪問事業（こんには赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究（研究代表者 益邑千草）』平成24年度総括・分担研究報告書，2013，61-119.
- 三橋美和・堀井節子・益邑千草**「非専門職訪問者によるこんには赤ちゃん事業の意義と効果的な実施のための工夫－中核市へのヒアリング調査の結果から－」（厚生労働科学研究補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）『「乳児家庭全戸訪問事業（こんには赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究（研究代表者 益邑千草）』平成24年度総括・分担研究報告書，2013，170-177.
- 益邑千草**「乳児家庭全戸訪問事業（こんには赤ちゃん事業）における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究 総合研究報告」（厚生労働科学研究補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）『「乳児家庭全戸訪問事業（こんには赤ちゃん事業）」における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究』平成22～24年度総合研究報告書，2013，1-7.
- 山本恒雄**（研究協力）「DV離脱母子への相談支援について」（厚生労働科学研究費補助金政策科学推進研究事業）『女性・母子の保護支援における婦人相談所の機能評価に関する研究（研究代表者 森川美絵）』平成24年度総括・分担研究報告書，2013.
- 山本恒雄**『児童虐待相談における初期調査と子どもからの事情聴取の専門性、およびそれらの基礎となる子どもの安全を軸とした介入的ソーシャルワークのあり方についての調査研究（主任研究者 山本恒雄）』平成24年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，2013.
- 山本恒雄**（共同執筆）「東京都委託児童養護施設等人材育成支援事業（平成21年～23年）最終報告書」東京都児童養護施設等人材育成支援事業検討委員会『最終報告書（平成24年3月）』2012，100.
- 山本恒雄**（研究協力）「児童虐待事例の家族再統合にあたっての親支援プログラムの開発と運用に関する研究」（厚生労働

### Ⅲ. 研究業績編

- 働省科学研究費補助金政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）『児童虐待事例の家族再統合等にあたっての親支援プログラムの開発と運用に関する研究（研究代表者 加藤則子）』平成24年度総括・分担研究報告書，2013，80.
- 才村純ほか「子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について - 社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会第8次報告」東京：厚生労働省，2012，1-146.
- 才村純ほか「東大阪市における児童死亡事案検証報告書」大阪：大阪府社会福祉審議会児童福祉専門分科会児童措置審査部会点検・検証チーム，2012，1-12.
- 柏女霊峰ほか「社会的養護関係施設の自己評価と第三者評価の取組」厚生労働省雇用均等・児童家庭局家庭福祉課：社会的養護関係施設第三者評価等推進研究会，2012，1-8.
- 柏女霊峰ほか「虐待から子どもたちを守るために一地域・関係機関における対応力のさらなる強化に向けて一」東京都児童福祉審議会『東京都児童福祉審議会提言』2012，1-39.
- 柏女霊峰ほか「浦安市復興計画」浦安市復興計画検討委員会，2012，1-88.
- 柏女霊峰ほか「児童養護施設等の小規模化及び家庭的養護の推進のために」社会保障審議会児童部会社会的養護専門委員会（柏女霊峰委員長），2012，1-34.
- 柏女霊峰・野中賢治ほか『放課後児童クラブの運営内容に関する調査研究（主任研究者 野中賢治）』平成24年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，2013，1-105.
- 柏女霊峰（委員長）ほか，子育て支援コーディネーター調査研究委員会『子育て支援コーディネーターの役割と位置づけ』NPO法人子育てひろば全国連絡協議会，2013.
- 佐藤秀樹・柏女霊峰ほか，全国保育協議会・保育施策検討特別委員会『「子ども・子育て支援新制度」対応が必要な事項や課題等について』全国社会福祉協議会全国保育協議会・全国保育士会，2013，1-35.
- 柏女霊峰（委員長）ほか，新たな子ども家庭福祉の推進基盤の形成に向けた取り組みに関する事業検討委員会『新たな子ども家庭福祉の推進基盤の形成に向けた取り組みの必要性と今後の方向性について』全国社会福祉協議会・新たな子ども家庭福祉の推進基盤の形成に向けた取り組みに関する検討委員会，2013，1-7.
- 炭谷茂・柏女霊峰ほか，日本社会事業大学の変革と発展に関する検討会『日本社会事業大学の変革と発展に関する検討会「報告書」』日本社会事業大学，2013，1-23.
- 廣松座長・柏女霊峰ほか，厚生労働統計の整備に関する検討会『厚生労働統計調査の現状と改善方策について』厚生労働省統計情報部，2013，1-15.
- 柏女霊峰ほか，保育所待機児童問題対策プロジェクト『できることからはじめよう！保育所間交流－認可保育所・認証保育所等の交流・連携のヒント』東京都社会福祉協議会，2013，1-16.
- 加藤正仁・柏女霊峰ほか『児童福祉法改正後の障害児通所支援の実態と今後の在り方に関する調査研究』報告書，平成24年度障害者総合福祉推進事業報告書，2013，1-153.
- 柏女霊峰ほか（調査分析委員会）『全国自治体の子育て支援施策に関する調査』報告書，内閣府，2013，1-220.
- 永野咲（研究協力）「児童養護施設からの家庭復帰経験者へのインタビュー調査」『児童養護施設からの家庭復帰ケースへの養育支援における市町村と施設との連携に関する研究～養育支援訪問事業と施設職員によるアフターケアとの有機的連携～（主任研究者 伊藤嘉余子）』平成24年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，こども未来財団，2013.
- 永野咲（研究協力）『神戸市における社会的養護の現状と課題（主任研究者 伊藤嘉余子）』平成24年度社会的養護調査研究事業（神戸市），2013.
- 永野咲（共同調査研究）『社会的養護を要する子どもとその家族に長く寄り添える大人を増やすためにⅡ―主に仕事と家庭の調和（ワーク・ライフ・バランス）の視点から、児童養護施設職員が働き続けることのできる職場環境づくりに関する考察と提言―調査結果報告書』全国児童養護問題研究会（養問研）神奈川支部運営委員会，2013.

## 5. その他

- 衛藤隆「身体測定のポイント」『小学保健ニュース』第971号付録，少年写真新聞社，2012，1.
- 衛藤隆「巻頭言 健やかな子どもの育ちをめぐつて」『保育と保健ニュース』58，日本保育園保健協議会，2012，1.
- 衛藤隆「（提言）未来を描く子どもを支援しなくてはならない」『小児保健研究』71(6)，2012，793.
- 衛藤隆「（書評）学校保健に必要な皮膚に関わる情報を網羅，馬場直子編『あたらしい学校保健皮膚科マニュアル』」『日本医事新報』4599，2012.
- 衛藤隆「（巻頭言）学校の保健と安全」『母子保健情報』65，2012.
- 衛藤隆「（序文）序―小児医療とヘルスプロモーション」『小児内科』44(8)，2012，1252-1253.

### Ⅲ. 研究業績編

- 衛藤隆「-1000号に寄せて-変わりゆく学校保健」『小学保健ニュース』第1000号付録, 少年写真新聞社, 2013, 2-3.
- 齋藤幸子「子ども家庭情報(130) チーム研究6『少子社会における成人期への移行に関する母子保健学的研究』平成21-23年度研究結果より-男女共同参画社会における養育力のある家庭形成に向けて-」『保育界』460, 2012, 20-21.
- 平山宗宏(監修)・多田裕・堤ちはる・長坂典子・中林正雄(指導)「4. 妊娠中の食生活」「6. 母乳で育てる」「7. 粉ミルクで育てる」「8. 離乳食の進め方」『母子保健テキスト』東京:(財)母子衛生研究会, 2012, 10-11, 54-55, 56-57, 58-59.
- 堤ちはる(指導)「楽しく食べよう! 幼児のおやつ」(財)母子衛生研究会, 2012, 2-7.
- 堤ちはる「連載 子どもたちの食の現状と園・所で行う食育とは?」「第1回 朝食摂取率は上昇しているけれど・・・」『少年写真新聞 たのしくたべようニュース』337, 東京:少年写真新聞社, 2012.
- 堤ちはる「連載 子どもたちの食の現状と園・所で行う食育とは?」「第2回 「こ食」の弊害と共食の大切さ」『少年写真新聞 たのしくたべようニュース』338, 東京:少年写真新聞社, 2012.
- 堤ちはる(監修)「ゆっくり・あんしん・離乳食-「授乳・離乳の支援ガイド」より-」東京:赤ちゃんとママ社, 2012, 1-20.
- 堤ちはる(監修)「特集 親になった今、知っておきたい 心をはぐくむ「食事」とは」『月刊 赤ちゃんとママ』47(6), 東京:赤ちゃんとママ社, 2012, 8-15.
- 堤ちはる「子育てお悩み相談「息子が食事よりもお菓子を欲しがり、よくないと思いつつ、ついあげてしまいます……。」」月刊保育絵本『よいこのがくしゅう』『ぴっかり』特別付録『コッペ』9月号, 東京:学研教育みらい, 2012, 12.
- 堤ちはる(監修)「妊娠期・授乳期こそ、バランスの良い食事を! ~妊産婦にとって望ましい食生活~」『健康増進のしおり』2012-3, 企画・編集・発行 公益社団法人日本栄養士会, 2012.
- 堤ちはる「生後何カ月から離乳食が必要ですか?」『周産期医学』42巻増刊号, 2012, 201-202.
- 堤ちはる「離乳食は何をどのくらいあげたらいいですか? 準備として果汁を与える必要はありますか?」『周産期医学』42巻増刊号, 2012, 203-204.
- 堤ちはる「フォローアップミルクはいつからはじめて、いつ頃やめればよいですか?」『小児科診療』75(11), 2012, 81-82.
- 堤ちはる「1歳6か月ですが、夜間に母乳を欲しがるので困っています。このままでよいですか?」『小児科診療』75(11), 2012, 83-84.
- 堤ちはる「連載 子どもたちの食の現状と園・所で行う食育とは?」「第3回 保護者の現状と食育の基本」『少年写真新聞 たのしくたべようニュース』339, 東京:少年写真新聞社, 2012.
- 堤ちはる「「保育所における食事の提供ガイドライン」をご存知ですか?」「リレーコラム 妊娠・出産・子育てをめぐるトピック」『月刊母子保健』643, 2012.
- 堤ちはる・伊藤宏晃(共同監修)「妊婦さんの体づくり、妊婦さんのカラダとココロ」東京:東京法規出版, 2013, 10-19.
- 堤ちはる「母と子の健康と笑顔のために・40、「おやつ」にも、もっと大豆を取り入れて健康に」『全日私幼連PTAしんぶん』607(4), 全日本私立幼稚園幼児教育機構, 2013.
- 向井美恵・堤ちはる(指導)「1~3歳頃の子どもの食事 食べるの大好き! -食べる力を育てる幼児食-」(財)母子衛生研究会, 2012, 1-6.
- 堤ちはる「イクメン記者の育児、離乳食 上 食欲、成長見極めて」『日本農業新聞』2013.2.20, 12面.
- 堤ちはる「イクメン記者の育児、離乳食 下 野菜、果物活用して」『日本農業新聞』2013.2.21, 10面.
- 堤ちはる『第55回全国私立保育園研究大会 三重大会報告書』全国私立保育園連盟・三重県私立保育連盟, 2013, 61.
- 堤ちはる(監修)「食事のイライラにさようなら!、1. 遊び食べ、2. 食べムラ、3. 食事の量、4. 好き嫌い」『子どもちゃれんじぶちファースト通信』(株)ベネッセコーポレーション, 2013, 21-29.
- 堤ちはる(指導)「おいしい! かんたん! マタニティ食事レッスン」(財)母子衛生研究会, 2013, 1-21.
- 堤ちはる(指導)「特集1 離乳食レッスン」『ファミリーサポートわくわくナビ Smile File』(財)母子衛生研究会, 2013, 4-17.
- 堤ちはる「健康診断後の身長・体重から肥満度をチェックしてみよう」「小児期から生活習慣病に気をつけよう」「7つの「こ食」に気をつけよう」近藤太郎(委員長)・衛藤隆・堤ちはるほか(学校健康手帳改訂委員会委員)「わたしの健康手帳 生涯にわたる健康のために」平成25年改訂版, 日本学校保健会, 2013, 58-59, 60-65, 66-67.
- 齊藤進「コラム 安全な水と美味しい水-バングラデシュの井戸水-」『生活協同組合研究』445, 2013, 46-47.
- 益邑千草「(コラム) こんにちは赤ちゃん事業」『子育て支援と心理臨床』5, 2012, 42-43.
- 益邑千草(研究協力者)河野由美「総合周産期センターにおけるフォローアップ体制の整備 1. 予後データ収集の現状と対策」分担研究報告書(厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)『重症新生児のアウトカム改善に関する多施設共同研究(研究代表者 藤村正哲)』平成23年度総括・分担研究報告書, 2012, 31-35.



### Ⅲ. 研究業績編

- 益邑千草（日本語版監修）「乳児を屋外へー遊び・学習・発達ー（Babies Outdoors - Play, learning & development -）」全1巻53分DVD，新宿スタジオ，2013.
- 山本恒雄（共同監修）「赤ちゃんは泣くことが仕事です わが子を「揺さぶられ症候群」から守るために」神奈川県DVD（山田不二子・山本恒雄監修）2012.
- 才村純「（講演録）児童虐待の現状と課題ー被災地の子どもたちのケアも含めて」『人権のひろば』公益法人人権擁護協力会，2012，17-23.
- 才村純「子どもたちの叫びを聞きっぱなしにしてはならないーアンケート回答へ寄せて、私からのメッセージ」『社会的養護を真に『社会的』にするためにー平成21年度第4回司法書士人権フォーラムにおける児童養護施設で暮らす高校生へのアンケートより』日本司法書士会連合会子どもの権利擁護委員会編，2013，77.
- 才村純「（講演録）虐待死事例から見た我が国の虐待対応の課題」『子どもの虹情報研修センター紀要』10，子どもの虹情報研修センター，2012，1-59.
- 柏女霊峰ほか「新システム緊急座談会」『全国認定こども園協会会報』14，2012，1-8.
- 柏女霊峰「現代と子ども家庭福祉」『NHKテキスト社会福祉セミナー』2012年4月-7月，東京：NHK出版，2012，38-41.
- 柏女霊峰「子ども家庭福祉の制度」『NHKテキスト社会福祉セミナー』2012年4月-7月，東京：NHK出版，2012，42-45.
- 柏女霊峰「保育サービスの現状と課題」『NHKテキスト社会福祉セミナー』2012年4月-7月，東京：NHK出版，2012，46-49.
- 柏女霊峰「子どもの虐待防止」『NHKテキスト社会福祉セミナー』2012年4月-7月，東京：NHK出版，2012，50-53.
- 柏女霊峰「（書評りぶらい）子ども家庭福祉・保育の幕開け - 緊急提言 平成期の改革はどうあるべきか」『社会福祉学』日本社会福祉学会，53(1)，2012，160-162.
- 柏女霊峰「（講演録）障害児支援の動向と課題」全国保育士協議会『会報』43，2012，1-12.
- 柏女霊峰「発刊によせてー原風景に導かれた研究の書」佐藤まゆみ『市町村中心の子ども家庭福祉ーその可能性と課題』東京：生活書院，2012，3-5.
- 柏女霊峰（監修）「（パネル）里親ってなあに？」千葉県児童家庭支援センター，2012，1-8.
- 柏女霊峰「衆院選の焦点 子育て支援」共同通信配信署名記事，2012.12.
- 柏女霊峰・小林英二監修，市川市社会福祉協議会編「未来のあなたへーいちかわ社協「誕生記念ノート」」市川市社会福祉協議会，2012，1-20.
- 柏女霊峰ほか（分科会報告）「新たな保育制度の動きと今後の保育所運営・保育のあり方を考える」『ぜんほきょう』237，全国保育協議会，2013，14-21.
- 柏女霊峰「「子育て支援コーディネーターの役割と位置付け」調査研究に携わって思うこと」『子育てひろば』2013年冬号，子育てひろば全国連絡協議会，2013，1.
- 柏女霊峰（講演録）「社会的養護関係施設における課題と今後の展望」『全母協通信』136，全国社会福祉協議会・全国母子生活支援施設協議会，2013，19-32.
- 柏女霊峰（講演要旨）「わが国の社会的養護の課題と将来像」『もうひとつの絆を求めて』子どもの村東北，6-7.

## 6. 日本子ども家庭総合研究所紀要第48集

### 〔チーム研究〕

2. 児童福祉施設における保育士の保育相談支援技術の体系化に関する研究 (3)  
—子ども家庭福祉分野の援助技術における保育相談支援の位置づけと体系化をめざして—  
柏女霊峰・有村大士・永野 咲 ほか
3. 家庭的保育のあり方に関する調査研究 (4)  
岩田 力 ほか
4. 児童福祉施設における健康・栄養管理システム構築に関する研究 (I)  
地域小規模児童養護施設の食生活・栄養の課題と支援について  
堤ちはる・山本恒雄 ほか
5. 子育て支援を目標とした地域母子保健活動の質的検討に関する研究 (6)  
—乳幼児健診の「満足度」評価に関する研究 (第2報) —  
益邑千草・岩田 力・堤ちはる・齋藤幸子・安藤朗子・衛藤 隆・斉藤 進・ほか
6. 少子社会における成人期への移行に関する母子保健学的研究 (3)  
大学生の恋愛観・将来観に関する調査  
齋藤幸子 ほか
7. 地域子育て支援における児童館の役割に関する研究 (3)  
—児童館のあり方と館長の役割—  
斉藤 進 ほか
- 8-2. 児童相談所等における保護者援助のあり方に関する実証的研究  
保護者援助手法の効果、妥当性、評価、適応に関する実証的研究  
山本恒雄・有村大士・永野 咲 ほか
9. 父親の育児不安に関する基礎的研究 V  
—子ども総研式・父親育児支援質問紙スクリーニング版の利用手引きの作成—  
安藤朗子・平岡雪雄・武島春乃 ほか

### 〔個別研究〕

- ・ 子育て世代の健康観に関する一考察  
—小学高学年児童の生活実態と意識に関する親子調査から—  
斉藤 進 ほか
- ・ 極低出生体重児の発達研究 (8)  
—中学生時期における自己意識についての検討—  
安藤朗子 ほか
- ・ 虐待予防に関する児童相談所と市町村の連携について  
田代充生、山本恒雄

## 7. 学会および他団体の委員・役員等（平成24年度）

### 平山宗宏（名誉所長）

高崎健康福祉大学教授、東京大学名誉教授、東京都感染症予防医療対策審議会委員（会長）、東京都母子保健運営委員会委員（委員長）、日本保健福祉学会顧問、日本小児科学会名誉会員、日本小児保健協会名誉会員、日本公衆衛生学会名誉会員、日本小児感染症学会名誉会員、日本学校保健学会名誉会員、日本感染症学会功労会員、日本新生児学会功労会員、日本母性衛生学会名誉会員、（社福）恩賜財団母子愛育会評議員、日本学校保健会評議員、（財）こども未来財団理事、児童健全育成推進財団理事、肢体不自由児協会評議員、資生堂社会福祉事業財団理事、雨宮福祉財団理事

### 柳澤正義（名誉所長）

国立成育医療研究センター名誉総長、日本小児科学会名誉会員、日本小児循環器学会名誉会員、日本周産期新生児医学会功労会員、日本小児保健協会代議員・監事、日本小児精神神経学会監事、日本心臓病学会功労会員、（社）日本専門医制評価・認定機構監事、健やか親子21推進協議会委員（副会長）、厚生労働科学研究地域医療基盤開発推進研究評価委員会委員、厚生労働省子どもの心の診療拠点病院の整備に関する有識者会議委員（座長）、厚生労働省脳死下での臓器提供事例に係る検証会議委員（座長代理）、厚生労働省小児がん拠点病院の指定に関する検討会委員、コンサータ錠適正流通管理委員会委員（副委員長）、（社福）恩賜財団母子愛育会理事・評議員、（財）母子衛生研究会理事、月刊「母子保健」編集委員長、（公財）日本国際医学協会理事長、（公財）日本心臓血圧研究振興会評議員、（財）中山科学振興財団評議員、（公財）小児医学研究振興財団理事長、（公財）川野小児医学奨学財団常務理事、（公財）ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン理事長、（特非活）“遊びとしつけ”推進会理事長、（特非活）臨床研究の倫理を考える会理事・副理事長、にっぽん子育て応援団企画委員、東日本大震災中央子ども支援センター特別顧問

### 衛藤 隆（所長）

東京大学名誉教授、中央教育審議会委員（スポーツ・青少年分科会長）、日本医師会学校保健委員会委員（委員長）、厚生労働省「薬害を学び再発を防止するための教育に関する検討会」構成員（座長）、厚生労働省「薬事・食品衛生審議会」専門委員（献血推進調査会座長）、環境省「エコチル調査企画評価委員会」委員、文部科学省統計調査協力者（統計分析アドバイザー）、文部科学省「学校における結核検診に関する検討会」委員、文部科学省「学校において予防すべき感染症の指導参考資料作成協力者会議」協力者、文部科学省「学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議」委員、文部科学省「学校保健及び学校安全表彰審査会」委員、神奈川県「母子保健対策検討委員会」委員（委員長）、港区「保健所運営協議会」委員、公益社団法人日本小児保健協会理事、日本健康教育学会理事長、日本セーフティプロモーション学会理事長、日本学校保健学会理事（国際交流委員会委員長）、日本小児科連絡協議会「子どもをタバコの害から守る」合同委員会委員（委員長）、日本小児科連絡協議会健康審査委員会委員、日本小児科連絡協議会小児保健法推進委員会委員、日本小児皮膚科学会学校保健委員会委員、東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター協力研究員、お茶の水女子大学附属高等学校学校医、（社福）新生寿会理事、（財）母子衛生研究会「母子保健功労顕彰会・母子保健奨励賞」審査委員、（社）日本小児保健協会平成22年度幼児健康度調査委員会委員、日本小児肝臓研究会運営委員、武蔵野小児肝臓病懇話会世話人、特定非営利活動法人「日本健康教育士養成機構」理事、（公財）日本学校保健会「学校保健情報提供委員会」委員、（公財）日本学校保健会「エイズ教育検討委員会」委員、（公財）日本学校保健会「学校健康手帳改訂委員会」委員、（公財）日本学校保健会「健康教育推進学校表彰事業審査委員会」委員、（公財）日本学校保健会「保健学習授業推進委員会」委員、（財）電気安全環境研究所電磁界情報センター「教育現場における電磁界の知識啓発検討会」議長、公益社団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団審査委員、（社）母子保健推進会議理事、豊島区セーフコミュニティ推進協議会専門委員、子宮頸がん征圧をめざす専門家会議委員、ホワイトリボン・ジャパン（運営団体）、一般社団法人「ニュートリション運動推進会議 子どもの健康づくり委員会」理事、（株）東京医学社 雑誌「小児内科」編集委員、「母子保健情報」編集委員会委員、「子ども家庭福祉情報提供事業（愛育ねっと）」企画委員会委員（委員長）

【所属学会】日本小児科学会、日本肝臓学会、日本小児栄養消化器肝臓学会、日本小児肝臓研究会、日本小児救急医学会、日本小児保健協会、日本公衆衛生学会、日本学校保健学会、日本健康教育学会、日本民族衛生学会、日本発育発達学会、日本安全教育学会、日本思春期学会

### 堤ちはる（母子保健研究部栄養担当部長）

青山学院大学非常勤講師、日本社会事業大学非常勤講師、国立成育医療研究センター研究所共同研究員、日本栄養改善学会評議員、日本小児保健協議会編集委員会委員、日本小児保健協会栄養委員会委員、日本小児保健協会乳幼児健診システ

### Ⅲ. 研究業績編

ム委員会委員、日本小児保健協会平成22年度幼児健康度調査委員会委員、日本小児保健協会代議員、日本小児保健協会実践活動助成賞選考委員、日本健康・栄養システム学会理事、日本健康・栄養システム学会誌編集委員会委員、日本健康・栄養システム学会臨床栄養師研修委員会委員、日本健康・栄養システム学会臨床栄養師カリキュラム委員会委員、日本健康・栄養システム学会内部評価委員会委員、日本保育園保健協議会専門委員（栄養）委員、日本健康・栄養食品協会認定健康食品認定審査員、母子衛生研究会月刊「母子保健」編集委員、日本小児科連絡協議会栄養委員会委員、日本小児科連絡協議会栄養委員会小児疾患治療用ミルク安定供給ワーキンググループ委員、日本小児科連絡協議会健康診査委員会委員、東京都小児保健協会幹事、日本学校保健会学校健康手帳改訂委員会委員、国立健康栄養研究所認定栄養情報担当者認定委員会委員、東日本大震災中央子ども支援センター本部事務局員

【所属学会】日本小児保健協会、日本栄養改善学会、日本公衆衛生学会、日本家政学会、日本健康・栄養システム学会、日本ビタミン学会、日本調理科学会、日本学校保健学会

#### 岩田 力（小児保健担当部長）

東京家政大学家政学部児童学科教授、東京家政大学大学院家政学研究科教授、杏林大学客員教授、東京大学非常勤講師、日本小児保健協会代議員、日本小児感染症学会名誉会員、日本アレルギー学会功労会員（定款・細則検討委員会委員長、専門医制度委員会委員長（平成21年6月4日まで）、推薦委員会委員および学術賞選考委員会委員長（平成24年5月まで））、日本小児皮膚科学会監事、東京都大気汚染医療費助成検討委員会委員、東京都アレルギー疾患対策検討委員会子どものぜんそく対策検討部会委員、東京都文京区公害診療報酬審査会委員、NPO法人PIDつばさの会副理事長

#### 齋藤幸子（主任研究員）

日本小児保健協会代議員、東京都小児保健協会理事、第12回アジア・オセアニア性科学学会学術委員

【所属学会】日本小児保健協会、日本母性衛生学会、日本公衆衛生学会、日本保育学会

#### 斉藤 進（主任研究員）

大正大学非常勤講師、日本健康教育学会監事・評議員、健康社会学研究会運営委員、松戸市次世代育成支援行動計画推進委員・事業評価委員、（独法）国立成育医療研究センター研究所共同研究員

【所属学会】日本小児保健協会、日本公衆衛生学会、日本健康教育学会、日本家族社会学会、佛教文化学会、健康社会学研究会

#### 安藤朗子（主任研究員）

東京都小児保健協会幹事、日本小児保健協会代議員 全国保育サービス協会資格認定審査委員会委員、母子保健研修センター助産師学校非常勤講師

【所属学会】日本発達心理学会、日本心理臨床学会、日本小児保健協会、日本子ども虐待防止学会、日本小児精神神経学会、日本乳幼児医学・心理学会、日本未熟児新生児学会、日本周産期・新生児学会、日本保育園保健協議会

#### 益邑千草（主任研究員）

聖心女子専門学校非常勤講師、東洋英和女学院大学大学院非常勤講師、日本公衆衛生学会査読委員

【所属学会】日本小児科学会（大阪小児科学会、東京都地方会）、日本小児神経学会、日本社会福祉学会、日本小児保健協会（東京都小児保健協会）、日本保健福祉学会、日本子ども虐待防止学会、日本ダウン症療育研究会、療育研究小児科医学会、SSPE青空の会、子と親のQOL研究会主宰

#### 山本恒雄（子ども家庭福祉研究部長）

日本子ども虐待防止学会理事、子どもの虹情報研修センター企画委員、東京都児童福祉審議会児童虐待等死亡事例検証委員会委員、千葉県児童虐待問題専門アドバイザー、岡山県児童虐待問題専門アドバイザー、兵庫県児童虐待問題専門アドバイザー

【所属学会】日本子ども虐待防止学会、日本児童青年精神医学会、日本こども福祉学会

#### 才村 純（ソーシャルワーク研究担当部長）

関西学院大学大学院人間福祉研究科教授及び人間福祉学部教授、社会保障審議会専門委員、社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会委員長、日本虐待・思春期問題（子どもの虹）情報研修センター運営委員長、日本虐待・思春期問題（子どもの虹）情報研修センター企画評価委員、虐待・思春期問題（子どもの虹）情報研修センター指

### Ⅲ. 研究業績編

導講師、兵庫県児童虐待等対応専門アドバイザー、大阪府社会福祉審議会専門委員（児童福祉専門分科会児童措置審査部会点検・検証チーム座長）、千葉県児童虐待対応専門委員、奈良県児童虐待検討会委員、奈良県スーパーアドバイザーチーム委員、川崎市要保護児童対策地域協議会代表者会議委員長、尼崎市社会保障審議会委員（児童専門分科会在宅子育て支援のあり方検討部会）、大阪市社会教育委員、堺市教育委員、堺市社会福祉審議会委員児童福祉専門分科会子ども虐待検証部会部会長、宝塚市要保護児童対策地域協議会会長、兵庫県西宮こども家庭センター家庭復帰等評価委員会委員、兵庫県川西こども家庭センター家庭復帰等評価委員会委員、特定非営利法人児童虐待防止協会理事、法務省地方法務局人権擁護課長研修指導講師、全国社会福祉協議会中央福祉学院社会福祉主事資格認定講習指導講師・児童福祉司資格認定通信課程指導講師、(財)地域社会振興財団健康福祉プランナー養成塾指導講師、日本子ども虐待防止学会理事(副会長、事務局長)、(社)日本社会福祉学会代議員、(社)日本社会福祉学会学会機関紙「社会福祉学」査読委員、日本こども環境学会査読委員、

【所属学会】日本子ども虐待防止学会、日本社会福祉学会、日本子ども家庭福祉学会、日本こども環境学会

#### 柏女霊峰（子ども家庭政策研究担当部長）

淑徳大学総合福祉学部・同大学院教授、目白大学大学院非常勤講師、石川県顧問(少子化対策担当)、石川県福祉サービス第三者評価推進委員会委員長、浦安市子育て支援担当専門委員、日本子ども家庭福祉学会監事、日本社会福祉学会査読委員、日本子ども虐待防止学会評議員・制度検討委員会委員・査読委員、日本福祉心理学会常任理事、(社福)興望館評議員・養護委員会委員、(財)石井十次顕彰会・石井十次賞個人推薦人、毎日新聞社会事業団「毎日社会福祉顕彰」審査委員、社会保障審議会専門委員(社会的養護専門委員会委員長)、全国保育士養成協議会現代保育研究所運営委員、社会福祉振興・試験センター社会福祉士試験委員・試験委員会副委員長、(財)こども未来財団評議員、全国社会福祉協議会福祉施設長専門講座運営委員会委員長、千葉県自閉症・発達障害支援センター連絡協議会委員、植山つる児童福祉研究奨励基金運営委員会委員長、(財)児童育成協会評議員、全国保育協議会専門委員・保育施策検討特別委員会委員、全国認定こども園協会アドバイザーボード・アドバイザー、厚生労働省厚生労働統計の整備に関する検討会委員、東京都社会福祉協議会保育所待機児童問題プロジェクト委員、障害者総合福祉推進事業(児童福祉法改正後の障害児通所支援の実態と今後のあり方に関する調査研究)検討委員会委員、東京都児童福祉審議会委員(専門部会長、専門部会副部会長)、東京都次世代育成支援計画懇談会委員長、習志野市次世代育成支援協議会会長、全国社会福祉協議会新たな子ども家庭福祉の推進基盤形成に向けた取り組みに関する事業検討委員会委員長、公益財団法人東京都福祉保健財団理事、NPO法人子育て広場全国連絡協議会・子育て支援コーディネーターの調査研究委員会委員長、児童健全育成推進財団(野中賢治主任研究員)・放課後児童クラブの運営内容に関する研究会座長、(財)小平記念日立教育振興財団理事・家庭教育研究委員、(株)タイム・エージェンツ・内閣府委託事業「全国自治体の子育て支援施策に関する調査」調査分析委員会委員、みずほ情報総研・社会的養護第三者評価等推進研究会委員長、日本社会事業大学・日本社会事業大学の変革と発展に関する検討会委員、ほか

【所属学会】日本子ども家庭福祉学会、日本社会福祉学会、日本保育学会、日本子ども学会、日本福祉心理学会、日本子ども虐待防止学会、淑徳大学社会福祉学会、日本児童青年精神医学会、養子と里親を考える会、日本司法福祉学会

#### 有村大士（研究員）

日本社会福祉士会子ども家庭支援委員会委員、日本子ども虐待防止学会広報委員会委員、目黒区子ども施策委員会委員、日本保健福祉学会幹事、上智社会福祉専門学校非常勤講師

#### 平岡雪雄（愛育相談所長）

東京医療福祉大学非常勤講師、こどもの虹情報研修センター運営委員